

## ネイティブペニシリウム属 $\alpha$ -ラマノシダーゼ

Cat. No. NATE-1164

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** 熱安定性のアルファ-L-ラムノシダーゼ（ナリンギナーゼ、RhamA）は、末端のL (+) -ラムノースとラムノース含有グリコシドのアグリコンとの間の結合を切断する触媒です。この酵素はナリンギンに作用して非常に活性が高いですが、ヘスペリジンも基質としてもかなりの活性を示します。

**別名** グリコシド加水分解酵素; RhamA; ナリンギン加水分解酵素; ヘスペリジン加水分解酵素;  $\alpha$ -L-ラムノシダーゼ A;  $\alpha$ -L-ラムノシダーゼ N;  $\alpha$ -L-ラムノシドラムノヒドロラーゼ; EC 3.2.1.40

### 製品情報

**由来** ペニシリウム属

**外形** タンパウダー

**EC番号** EC 3.2.1.40

**CAS登録番号** 37288-35-0

**活性** >0.2 u/mg

### 保管・発送情報

**保存方法** 4°C